

前進

週刊

発行所 前進社
編集・発行人 城戸通隆
本社 東京都江戸川区松江
1-12-7 振替 00190-0-88857

ホームページ
http://www.zenshin.org/

速報版
2015年第8号
(2ヶ月100円+税)

通常号6ページ
本体300円+税

購読料(送料別)

開封・密封
1ヵ月 1512円(170/416)
6ヵ月 9072円(1020/2496)
1年 18144円(2040/4992)

神奈川支社 横浜南区高砂町1-10-38
振替00220-8-75016
関西支社 大阪市天王寺区寺田町2-1-19
中国支社 広島市南区宇品西1-2-36
振替01360-5-30027
九州支社 福岡市博多区平道橋1-7-22
振替01700-6-105428

反帝国主義・反スターリン主義の旗のもと
万国の労働者団結せよ!
革命的共産主義者同盟
全国委員会

戦後70年

8・15集会から8・20国会闘争へ

動労総連合建設ー9月決戦勝利を



8・6広島 8・9長崎 戦争法阻止・安倍倒せ



「戦争法阻止! 安倍倒せ!」を叫ぶデモは被爆者を始め労働者・市民の大きな共感を呼んで進んだ(6日朝 平和記念公園)

被爆70年の8・6広島・8・9長崎は、「戦争法阻止! 安倍倒せ!」の怒りが充満し、安倍は記念式典や被爆者との懇談会を行く先々で「戦争絶対反対!」「広島・長崎をくりかえすな!」の怒りをたたきつけた。その怒りの最先頭に、階級的労働運動と全学生運動の力を結集した8・6ヒロシマ大行動と8・9長崎闘争の歴史的な高揚があった(記事之面)。戦争法阻止・原爆再稼働阻止・安倍打倒へ、歴史的行動が開始された。この地から直ちに安倍政権を打倒する8・15労働者市民のついで、戦争法の参院決阻止8・20国会闘争へ! 最高裁判所違憲8・23報告・決起集会、帰還と被爆の強制を許さない8・29いわき行動へ! 9月決戦に勝利しよう!

冒険、広島市の被爆2世能の高橋量博に安全だから戻れ、補償打ち切りと、福島を見殺しにしている。今日を安倍政権を倒す日として、呼びかけの中島健さんが「大行動の大きな目的は9月を待たずに安倍を打倒して戦争法を粉砕することだ」と提起し、全国被爆者青年同盟の豊貴田康博委員長(広島連帯ユニオン書記長)が「いよいよ安倍を打倒する時が来た。世界の仲間と団結して安倍を打倒しよう」と訴えた。広島市から参加した椎名千恵子さんは「放射



原爆70年前に集まったすべての皆さん! そして全世界の仲間皆さん! 私たちは被爆70年目の8・6を、戦争法をめぐって戦後最大の安保国会決戦の渦中で迎えた。戦争法を強行採決し、戦争を繰り返すという安倍が原爆慰霊の前にいる。いまこそ、さっさと倒すべし! 静かに祈りを捧げる(ことなどできようか。国会前で、全国各地でさまざまな安倍打倒の叫びを、ヒロシマでそあけよう。)

いまいち思い起さう。70年前の今日、この場で引き起こされたとき、1%の資本家の利益のために、2000万人のアジアの人々が虐殺され、230万人の日本の若者が戦場で死に、空襲・沖縄戦、原爆で80万人が殺されたとき。このことを引き起こした戦争犯罪人どもと同じ言葉、同じ論理で、再び戦争を、ヒロシマ・ナガサキを、そしてクシマを繰り返そうとしているのが安倍であり、櫻井よしこであり、JR東海会長島西をほめとする資本家どもだ。私たちは、被爆70年の8・6において、彼らを絶対に打倒することを誓う。被爆者の無念と怒りをわがものとして、声を限り、「戦争絶対反対! 安倍打倒!」を叫ぶ。戦争を繰り返そうとする安倍のヒロシマの怒りを、どれほどのものか、安倍に、そしてその手先の櫻井よしこに思い知らせよう。

被爆70周年8・6ヒロシマ・アピール

戦争・核戦争を阻止するのは、戦争法を廃止するのと同じことだ。被爆者・労働者・市民の戦争絶対反対の闘いだ。1%の資本家と対決する労働者の団結と国際連帯。資本主義の行き詰まり、新自由主義の崩壊の中で、ギリシヤ、中国、韓国、日本、全世界で、労働者は、生きるための同じ闘いに立ちあがっている。私たちは、この場をゼネストに立ちあがっている民主労連の同志たちとともにしている。安倍が朝鮮半島・中国・東アジアでの侵略戦争を想定した戦争法制定を策動しているとき、日韓労働者が団結し、ゼネストをとにかくつづけている。帝国主義戦争の最終的な結末を迎えたヒロシマの地から、日韓連帯、国際連帯、新たな帝国主義の戦争・核戦争を阻止しようとする。動労水戸は、被爆労働者のストライキを開始した。ここにこそ戦争を阻止する、新たなヒロシマ・ナガサキへの道を阻止する、展望がある。希望がある。

2015年8月6日

ともに「戦争絶対反対!」を叫ぶ。広島・長崎、年若者、学生など若者への期待を語った。韓国から駆けつけた民主労連大田(テグ)地域本部の城西(ソン)工団労組・イムボンナム委員長は、「工場から追われた労働者が原爆で追われたこと、民衆が命を奪われないこと、軍隊と戦争のない社会、君臨せず平等に生きる社会、それが平和だ。戦争反対! 安倍打倒!」と叫んだ。さらに長崎の被爆者・城島美子(じょうだいみよこ)さんが「戦争放棄! 安倍政権放棄! 一緒にがんばりましょう」と訴えた。最後は未来を担う青年労働者の発言だ。川内(せんだい)原爆再稼働阻止を先頭で闘うNAZEN福岡の田宮星(はらのほし)さんの教育労働者・倉澤憲司(せうじ)さんが、ほとぼるの怒りで安倍打倒を表明。NAZEN広島の渡子(わたこ)の健さんが「こ

8・15集会から8・20国会闘争へ

